

十四代今泉今右衛門氏へ感謝状を贈呈しました

2024.06.21 | お知らせ

100周年記念事業の一環として、人間国宝でもあり本学の客員教授でもある有田焼の陶芸家、十四代今泉今右衛門氏に記念絵皿を制作していただき、この度そのご尽力に対し、感謝状をお贈りしました。作品は本学の美術館内「100周年記念美術品展示室」に展示する予定です。



作品名『色絵 雪花 墨色墨はじき 撫子草花文 額皿』
いろえ ゆきはな すみいろすみはじき なでしこそうかもん がくさら

また、この機会に今泉今右衛門氏には、今回の作品紹介と、有田焼の成り立ちや技法のほか、ご自身の作品制作に対する思いなど、貴重なご講話をいただきました。



十四代今泉今右衛門氏

十四代今泉今右衛門氏は、江戸時代から続く陶芸家の名跡である「今泉今右衛門家」の十四代目として、一子相伝の技法を現代に伝えるとともに、伝統と革新の精神のもと、品格溢れる作品を数多く制作。平成26年には長年の功績が評価され、重要無形文化財「色絵磁器」保持者、いわゆる人間国宝に認定されている。